

令和2年度 北海道・東北ブロック土木部長等会議 合意事項

地域の守り手でもある建設産業の中長期的な担い手の確保・育成に向け、発注者として、建設業の生産性向上と働き方改革を加速化させることは急務である。

そのため、北海道・東北ブロックにおける国、道・県及び政令市で構成される当会議メンバー相互が連携し、担い手3法の改正を踏まえ、令和3年度においては、昨年度の合意事項に加え、次のステップとして、施策の努力目標を以下のとおり定め、この実現に向け各機関が取り組みを進める。

また、今年度においても、本趣旨に鑑み、建設業働き方改革加速化に向け積極的に取り組む。

【北海道・東北ブロックにおける共通目標】

◆ 週休2日工事の普及・拡大

- 業界団体との連携による統一的土曜閉所日の月1定着

◆ ウィークリースタンスの推進

- 業務及び工事におけるウィークリースタンスを全市町村へ拡大

◆ 工事書類の標準化

- 国の様式における提出を可能とする「工事書類の標準化」を全市町村へ拡大

◆ 工事におけるIoT活用

- 発注者と受注者双方の省力化の積極的な推進に向け、工事における情報共有システム(ASP)、遠隔臨場(ウェアラブルカメラ等)の導入促進

■R2秋合意事項の進捗状況について

【凡例】  対応済み
 対応中

◆週休2日工事の普及・拡大

○業界団体との連携による統一的土曜閉所日の**月1定着**

【北海道ブロック】

地域名	令和元年度の 設定日数	令和2年度の 設定日数	令和3年度の 設定日数 (予定)	令和3年度の 設定日(予定)
北海道	1日	4日	12日	第2土曜日に実施

【東北ブロック】

地域名	令和元年度の 設定日数	令和2年度の 設定日数	令和3年度の 設定日数 (予定)	令和3年度の 設定日(予定)
青森県	3日	5日	12日	第2土曜日に実施
岩手県	3日	6日	12日	第2土曜日に実施 (8月は第1土曜日)
宮城県	3日	3日	12日	第2土曜日に実施
秋田県	2日	4日	12日	第2土曜日に実施
山形県	3日	3日	12日	第2土曜日に実施
福島県	3日	4日	12日	第2土曜日に実施

■R2秋合意事項の進捗状況について

【凡例】  対応済み
 対応中

◆ウィークリースタンスの推進

○業務及び工事におけるウィークリースタンスを**全市町村へ拡大**

組織名	R2年度 市町村へ拡大 (協議会や通知等により市町村と 共有を図った時期)	R3年度 全市町村へ拡大 (市町村との共有を図った後、さらなる 拡大のために取り組んでいる内容)
北海道	業務: 令和2年9月 工事: 令和2年9月	・発注者協議会等を活用し、周知や働きかけを継続
青森県	業務: 令和2年 9月 工事: 令和2年10月	・様々な会議の場で周知を図った結果、直近のアンケート調査では、40市町村中26市町村が実施
岩手県	業務: 令和元年11月 工事: 令和 2年 1月	・発注者協議会において周知し、33市町村のうち、6市町村で仕様書等への明記を検討中
宮城県	業務: 令和2年9月 工事: 令和2年9月	・令和3年9月に市町村も含めた技術管理説明会や発注者協議会で再周知 ・アンケート調査の結果や県の実施状況を市町村に情報提供し、さらなる浸透を図る
秋田県	業務: 令和2年8月 工事: 令和2年8月	・ 全市町村で仕様書に明記済み ・適宜、フォローアップ調査を実施するなど実効性を確保する取組を推進
山形県	業務: 令和2年9月 工事: 令和2年4月	・令和3年10月の発注者協議会において市町村に対して要請
福島県	業務: 令和2年10月 工事: 令和2年10月	・発注者協議会等を活用し、周知や働きかけを継続

■R2秋合意事項の進捗状況について

【凡例】  対応済み
 対応中

◆工事書類の標準化

○国の様式における提出を可能とする「工事書類の標準化」を**全市町村へ拡大**

組織名	R2年度 市町村へ拡大 (協議会や通知等により市町村と 共有を図った時期)	R3年度 全市町村へ拡大 (市町村との共有を図った後、さらなる 拡大のために取り組んでいる内容)
北海道	令和2年9月	・発注者協議会等を活用し、周知や働きかけを継続
青森県	令和2年9月	・様々な会議の場で周知を図った結果、直近のアンケート調査では、40市町村中29市町村が実施
岩手県	令和元年11月	・令和3年1月に発注者協議会で再周知 ・33市町村のうち、7市町村が対応済み、6市町村が対応予定
宮城県	令和2年9月	・発注者協議会等において取組推進を継続 ・県の様式に準拠している市町村は6割
秋田県	令和2年8月	・ 全市町村で仕様書に明記済み ・市町村に対し、改定情報等の適時適切な提供に努める
山形県	令和2年9月	・令和3年10月の発注者協議会において市町村に対して要請
福島県	令和元年10月	・令和元年9月の技術管理担当者会議において、 市町村に対して説明し、対応を依頼済み ・引き続き、周知や働きかけを継続

■R2秋合意事項の進捗状況について

【凡例】  対応済み
対応中

◆工事におけるIoT活用

○発注者と受注者双方の省力化の積極的な推進に向け、工事における情報共有システム(ASP)、遠隔臨場(ウェアラブルカメラ等)の**導入促進**

【北海道ブロック】

組織名	情報共有システム(ASP)の活用開始時期	遠隔臨場(ウェアラブルカメラ等)の活用開始時期	遠隔臨場の令和2年度活用件数	遠隔臨場の令和3年度活用件数
北海道開発局	平成21年5月	令和元年5月	109件	全ての工事を 試行対象 449件 (R3.9月時点)
北海道	平成19年4月	令和2年6月	22件	全ての工事を 試行対象 75件 (R3.9月時点)
札幌市	令和2年4月	令和2年6月	24件	全ての工事を 試行対象

【東北ブロック】

組織名	情報共有システム(ASP)の活用開始時期	遠隔臨場(ウェアラブルカメラ等)の活用開始時期	遠隔臨場の令和2年度活用件数	遠隔臨場の令和3年度活用件数
東北地方整備局	平成21年8月	平成29年2月	55件	253件 (予定含む) (R3.9月時点)
青森県	平成29年6月	令和2年10月	5件	31件 (R3.9月時点)
岩手県	平成29年4月	令和3年4月	—	2件 (R3.8月時点)
宮城県	令和2年4月(本格導入) 平成28年12月(試行導入)	令和3年6月(本格導入) 令和2年5月(試行導入)	3件	全ての工事を 試行対象
秋田県	平成30年10月	令和2年7月	2件	5件 (R3.9月時点)
山形県	平成29年7月	令和2年5月	9件	13件 (R3.10月時点)
福島県	平成29年5月	令和2年10月 (試行導入)	27件	73件 (R3.9月時点)
仙台市	令和3年4月	令和3年4月	—	全ての工事で 適用可能

(案)

令和3年度 北海道・東北ブロック土木部長等会議 合意事項

地域の守り手でもある建設産業の中長期的な担い手の確保・育成に向け、発注者として、建設業の生産性向上と働き方改革を加速化させることは急務である。

そのため、北海道・東北ブロックにおける国、道・県及び政令市で構成される当会議メンバー相互が連携し、担い手3法の改正を踏まえ、令和4年度においては、昨年度の合意事項に加え、次のステップとして、施策の努力目標を以下のとおり定め、この実現に向け各機関が取り組みを進める。

また、今年度においても、本趣旨に鑑み、建設業働き方改革加速化に向け積極的に取り組む。

【北海道・東北ブロックにおける共通目標】

◆ 週休2日工事の普及・拡大

○業界団体との連携による統一的土曜閉所日の月2を目指す

◆ ウィークリースタンスの推進

○業務及び工事におけるウィークリースタンスを全市町村へ拡大

◆ 工事書類の標準化

○国の様式における提出を可能とする「工事書類の標準化」を全市町村へ拡大

◆ 建設現場におけるDXの推進

○発注者と受注者双方の省力化の積極的な推進に向け、工事における情報共有システム（ASP）、遠隔臨場（ウェアラブルカメラ等）の導入促進

北海道・東北ブロック土木部長等会議 合意事項

【北海道・東北ブロックにおける共通目標】

令和2年度合意事項	令和3年度(案)
<p>◆週休2日工事の普及・拡大</p> <p>○業界団体との連携による統一的土曜閉所日の月1定着</p>	<p>◆週休2日工事の普及・拡大</p> <p>○業界団体との連携による統一的土曜閉所日の月2を目指す</p>
<p>◆ウィークリースタンスの推進</p> <p>○業務及び工事におけるウィークリースタンスを全市町村へ拡大</p>	<p>◆ウィークリースタンスの推進</p> <p>○業務及び工事におけるウィークリースタンスを全市町村へ拡大(継続)</p>
<p>◆工事書類の標準化</p> <p>○国の様式における提出を可能とする「工事書類の標準化」を全市町村へ拡大</p>	<p>◆工事書類の標準化</p> <p>○国の様式における提出を可能とする「工事書類の標準化」を全市町村へ拡大(継続)</p>
<p>◆工事におけるIoT活用</p> <p>○工事における情報共有システム(ASP)、遠隔臨場(ウェアラブルカメラ等)の導入促進</p>	<p>◆建設現場におけるDXの推進</p> <p>○工事における情報共有システム(ASP)、遠隔臨場(ウェアラブルカメラ等)の導入促進(継続)</p>